



第12回 名大米国フレンズ ウェビナー NU Friends in the States Webinar

米国にて 脳神経内科医として働く

～レジデンシー、フェローシップとその後のキャリア形成について～

UCB Biopharma
Translational Medicine Neuroscience and Gene Therapy
Medical Director

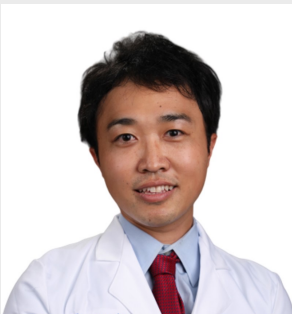
原田陽平氏

日本時間	1月20日 (土) AM 10:00
米国東部時間 (EST)	1月19日 (金) PM 8:00
米国太平洋時間 (PST)	1月19日 (金) PM 5:00

参加申し込み

- * 講演は日本語で行われます。
- * 参加には事前登録が必要ですので、上記ボタンからご登録ください。

講演の後にQ&Aを行います。皆様からの事前質問を受け付けておりますので、参加登録フォームに質問内容をご記入ください。



講師プロフィール

名古屋大学医学部を2011年に卒業後、愛知県安城更生病院にて初期研修を開始。2012年に米国メイヨークリニックにてリサーチャーとして勤務。帰国後、神経内科後期研修を経たのち、2015年より米国ロチェスター大学、アーカンソー大学、デューク大学にて神経内科レジデンシー、フェローシップを行う。その後、指導医としてデューク大学で勤務し、現在は米国内の製薬企業にてメディカルディレクターとして神経系疾患への遺伝子治療などの開発、治験に携わっている。

講師からのメッセージ

名古屋大学在学中に経験した基礎研究をきっかけに、脳神経内科への興味が湧き、日本での研修後、米国へ渡りました。米国では、主に大学病院で脳神経内科医として臨床、研究を軸に活動していましたが、現在は、米国内にある製薬企業に異動し、遺伝子治療などの開発、治験に携わっております。今回は、米国脳神経内科の研修、そしてその後の様々なキャリアパスについて皆様にご紹介することができればと思っております。

主催：名古屋大学全学同窓会米国支部 (NU Friends)
お問い合わせ: 河田 (NU Tech) Email: mkawada@tpnu.org